

【総務広報委員】

第 13 回出前授業の実施報告 ～栄小学校 4 年生を対象に～

2026.5.29(金)、13 回目となる「出前授業」を名古屋市立栄小学校の 4 年生を対象に実施しました。

生徒の年齢は 9～10 歳であり、本事業開始当初にはまだ生まれていなかった世代であることから、本取組が長年継続されてきた歴史ある活動であると改めて実感しました。

出前授業とは私たちが先生役となり、貴重な授業の 1 コマをお借りし、下水道の仕組みや適切な利用方法について学んでもらう活動のことです。



下水道橋博士が下水道の基礎知識について説明を行い、その後、博士の優秀な弟子が上水道、下水管路、雨水ポンプ場計画といった実務の内容について紹介しました。

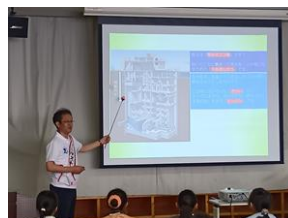
これにより、少しは水コンに興味を持ってもらえたと確信しております。



下水道橋博士(吉川委員)より説明



橋本先生より授業説明



弟子1(渡邊委員) 左上
弟子2(村山委員) 右上
弟子3(柴田委員) 左下



加藤委員長よりあいさつ



なぜマンホール蓋は丸いのか

上記の授業のあとに、ティッシュペーパーとトイレペーパーが水に溶けるか溶けないかの実験(私たちはようかい実験(妖怪と溶解をもじったもの)と呼んでいます)をでんごろう先生指導のもと、元氣よく参加してくれました。

最近は溶ける高級ティッシュペーパーが増えていますが、まだまだ思いっきりシェイクしても水に溶けないティッシュペーパーも多く、実験は大成功でした。



でんごろう先生(村上委員)の妖怪(溶解)実験



岩田委員 左上
稲井委員 右上
所委員 左下



ピンク色
トイレペーパー
白色
ティッシュペーパー



ティッシュペーパーは水に溶けない
(トイレに流してはいけません)

授業後の生徒さんたちの表情を見て、今回の授業は非常に好評であったと確信しています。

来年も引き続き実施し、子供たちとの関わりを楽しみたいと思います。



加藤委員長よりおわりのあいさつ



たくさんのマンホールカードを紹介

(総務広報委員一同)